

今月のメニュー

1. 新年のあいさつ
2. 甥っ子と私
3. 繁盛店の条件
4. 業務内容
5. 編集後記

【新年のあいさつ】

謹んで初春のご挨拶を申し上げます。

昨年世相を表す漢字が「絆」と発表されました。震災後の家族愛や支援活動の輪などが代表的な出来事として取り上げられています。一方で「なでしこジャパン」などスポーツのチームワークからも絆の大切さを感じた年でした。そして今年、震災の傷跡を残し円高不況の真ただち中では、世の中の景気の波に乗って業績を上げることなど、到底考えられません。そんな時だからこそ、足元をしっかりと見て、やるべきことを確実にこなしていくことが大切だと考えます。足元を見て確実にとは……。

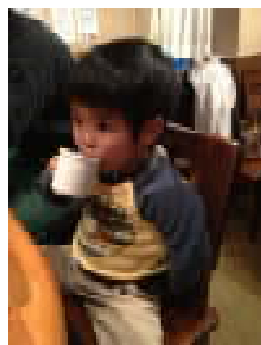
今から5年前、下の息子が小学校5年生の時に私はPTA会長を引き受け、子供たちを前にしたあいさつで、「ウサギとカメ」の競争の話をしました。結果は皆さんもご承知の通り。相手のことばかりを気にして、目標を見失ってしまったウサギ。目標をしっかりと見て、着実に一つずつ歩みを進めたカメ。「周りのペースに惑わされないように、目標を定めて、今できることを着実にやりましょう。」そう締めくくって壇上を降りました。行事が終わり、私が退席しようとした時です。一人の女の子から、「どうしてカメさんは、ウサギさんを起こしてあげなかったの？一緒にゴールするほうが楽しいのに。」と問いかけられました。確かに……、一緒に勝つという方法があったんですね。

「絆」とは「糸」と「半」。相手の状態を考えずに引っ張り合うと糸は切れてしまう。お互いが相手の力加減を考慮しながら繋がっている状態を「絆」というのだそうです。目標を定め、足元をしっかりと見て進むことの大切さは間違っていないでしょう。ただ「一緒に勝つ」という方法を小学生に教えて頂きました。時には立ち止まり、周りを見渡す余裕をもって、せめて、私たちと一緒に歩んでいる人たちと一緒にゴールしたい。ただ、相手の力加減に応じるためには、自分自身、地に足がついていないとダメですね。新しい体制になった河原事務所の真価が問われる年になると思います。「対話を緊密にし、希望を理解し、誠実にその実現を目指します。」という基本指針のもと、「絆(チームワーク)」を大切に、今年のテーマに取り組んでいきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

河原 浩



皆さん、明けましておめでとうございます。昨年末に、3歳になった甥っ子が栃木から帰省していたので、実家に会いに行ってきました。私が実家の大掃除をしていると、ドアが開き「ただいま～！！」と大きな声とともに、ドタバタと家の中に入ってきました。しかし、甥っ子は、私の顔を見るなり無言で玄関の方へ引き返していくではないですか。なんと！ゴールデンウィークに帰省してきたときにあんなに遊んであげたのに、私の顔を忘れていました(涙)。いつもは帰省時に実家に会いに行くときに、お菓子を買って行ってあげるのが、彼はあまり甘い物が好きではありません。ケーキをあげても1つ食べきらずに残してしまいます。それなら、今回は美味しいパンを買って行ってあげよう！と思い、実家へ行く途中で、パンデュースへ寄り、色々なパンを持参していました。「大阪のおっちゃんやで～。怖くないで～。美味しいパンあげるで～。」とおびき寄せ、パンの入った袋から選ばせると、かぼちゃのたっぷり乗ったパンを選びました。姉は「この子、野菜嫌いやから残すやろうけど、ごめんな。」と言ったのですが、周りがびっくりするくらいのスピードで完食し、「このパン美味しい！もっと食べたい！」とニコニコしています。私は、やっと見せてくれた笑顔にホッと、「次も美味しいパン買ってきてあげるからな～。ちゃんとおっちゃんの顔覚えとくんやで～。」と約束しました。3歳にして美味しいパンが分かるなんて将来はパン屋税理士間違いなし！かな？(池田 晃幸)



美味しいパンを食べた後、大満足で紅茶を飲む甥っ子(たくみ:3歳)です。生意気にも砂糖を入れず紅茶の香りを楽しんでおります。



繁盛店の条件とは？

前回に引き続き、行列ができるほどのお店になるための「繁盛店の条件」についてお伝えしていきます。今回は「3S(整理・整頓・清掃)」というお話です。まずは言葉の意味ですが、**整理**とは不要なものを処分すること。**整頓**とは物があるべき場所にきちんと直すこと。**清掃**とはきれいに掃除すること。清掃のできているお店はありますが、整理・整頓は意外とできていないように思います。また3Sの状態を維持する取り組みを**清潔**、その心がけを**躰**といい、これらを合わせて5S活動ともいいます。

【繁盛店の条件】

1. 成果として…利益蓄積
 - (1)坪当たり売上高
 - (2)1人当たり生産性
 - (3)自己資本比率(又は資金残高)
2. 状態として…行列ができている
 - (1)おいしいパン
 - (2)欲しいパンがタイムリーにでる
 - (3)品揃えが豊富
 - (4)店員の笑顔(ホスピタリティ)
 - (5)3S(整理・整頓・清掃)
 - (6)キラーコンセプト

～5Sで得られる効果～

- 1.「在庫ゼロ」整理によって要るモノ、要らないモノとをハッキリと分け、過剰在庫と過剰置き場を排除することができる。
- 2.「ムダゼロ」探す、よける、避ける動きのムダ。取る、置く、運ぶ、移し替える作業のムダが排除できる。←コスト削減
- 3.「不良ゼロ」決められた場所に決められたモノを置き、そこから取って使う。そうすることで器具の付け間違いによる不良がなくなる。
- 4.「故障ゼロ」機械の掃除をしながら日々の保全業務を兼ねることで、可動率が向上し、故障を未然に防げる。
- 5.「停滞ゼロ」整理によって今の作業に必要なモノ以外は出さず、資料を整頓し、納期を表示して順番に並べて納期遅れをなくす。このように5Sが徹底された会社では、「災害ゼロ」「クレームゼロ」となり、職場の安全が守られ、お客さまからの信用が向上します。

ただ、5S活動を始めるに当たり、現場任せで「やれーっ！」の号令だけでは一向に進みません。始まったとしても、尻切れトンボ状態で終わり、いつしか貼り紙だけが残る職場に戻ってしまいます。活動を定着させ、効果を引き出すためには、それなりの手順を踏み、全体で進めていくことが重要です。**手順 1.推進体制の確立→2.対象職場と担当区分の明確化→3.推進計画の立案→4.活動宣言(キックオフ)→5.5S教育→6.実践** 取り組むためのサポート、活動を評価するための「チェックシート」など、必要あればお声かけて下さい。

事業内容 ホームページは <http://www.bakery-no1.com>

1. 身近なパートナーとしての税務顧問
2. 「現金管理」や「目標管理」を中心としたショップ経営のサポート
3. 「儲かるお店をつくる5ステップ」など繁盛店セミナー・講演・勉強会
4. 会計業務全般請負(業務改善～入力代行)

〒541-0048 大阪市中央区瓦町3-2-15 本町河野ビル3階

TEL:06-6205-8211 FAX:06-6205-8212 e-mail:info@bakery-no1.com



編集後記

昨年末、私は家でおばあちゃんとお餅をついていました。餅つき機から出てきた大きなお餅は熱く、中々上手く同じ大きさにちぎれません。熱いなあ～！と思いつつも慣れてきて、数も増えてきました。「次は鏡餅つくるか。これは私がやるわ。」と、おばあちゃんは、でかいお餅をちぎり、サッサッサと形を整えたんです。その姿はまるで、以前参加したパン教室のシェフのようでした。思わず「すごいなあ！」と言うと「来年はあんたやで」と言われました。実は今回、おばあちゃんはお餅を作らない予定でした。でも「来年から僕やるから教えて！」ということで一緒にお餅を作ったんです。おばあちゃんの鏡餅に負けないよう、来年までにどこかのパン屋さんで修行します！（喜多 泰友）

